



の が き 野垣あきこと まちづくりカフェ

HP はコチラ



2025 年 11 月 5 日 No.235

連絡先 090-9293-8710 ご相談どうぞ！

第3回杉並区議会定例会

杉並区の温暖化対策、ケア労働者・事業者支援の前進を評価



▲R6年8月の第6回気候区民会議
この日は53名の区民が参加し、
区長に意見提案書(右からご覧に
なれます)が手渡された。



10月15日、杉並区議会第3回定例会が閉会しました。今定例会では令和6年度の決算審査が行われ、党杉並区議団は、温暖化対策、介護事業者の支援について質問しました。

遅れていた前区政の温暖化対策 計画改定し前進へ

地球温暖化対策は喫緊の課題ですが、前区政時代の区の温暖化対策計画は、温室効果ガスの区独自の削減目標もなく、消極的なものでした。しかも、2021年度までに二酸化炭素排出量を2005年度比で3.8%削減するという短期目標は、計画策定前の2015年にすでに達成されていたのです。質疑では、前区政の温暖化対策がいかに杜撰であったかを指摘しました。

温暖化対策 岸本区政で前進

岸本区長就任後の2023年度、区は「杉並区温暖化対策実行計画」を改定。目標や裏付けが強化され、財政面でも大きな前進がありました。再生可能エネルギー導入助成は2020年度の3倍に、太陽光発電は5.4倍、蓄電池5.3倍、エコキュート2.5倍と大きく伸びました。

党区議団は、区の施策が実を結び始めていると評価したうえで、「気候対策の最大のカギは全区民の参加。気候区民会議は重要な取組だったが、さらに、区内諸団体、各家庭・事業者がそれぞれカーボンハーフに向けての目標を持ち、行動できるよう支援体制を強化すべき」と求めました。

ケア労働者への支援は重要

昨年度、岸本区長は「ケアする人をケアする」という視点から、介護サービス基盤の充実に取り組むことを表明。その一環として、区は地域包括支援センター

「ケア24」への委託費を増額しました。現場からは「赤字がなくなり、利益は出なくても黒字で運営できるようになった」「区が現場の苦勞に目を向けてくれたことが励みになっている」などの声が党区議団に寄せられました。区からは、人員を増員できたなどの効果があったことも示されました。

党区議団は、ケア労働者への支援の意義は大きいと評価するとともに、今年度実施した区内介護事業所等の実態調査について質しました。

区は、区内すべての事業所・施設を対象に、今回の調査では、職員の充足状況や人材確保の取組、経営支援策、区への要望などを詳しく尋ねる内容に見直したと答弁。インターネット回答方式を導入し、回収率の向上を図っているとした。

党区議団は、今後も事業所の声を生かした支援を行うことを要望しました。



65歳以上の方へスマートフォン新規購入費の助成事業始まる

スマホの新規購入者に最大3万円の助成をスタート

杉並区は、高齢者福祉施策の推進の一環として、都の補助金も活用し、スマートフォンの新規購入費用への補助をスタートします。

補正予算(第3号)で決まる 申請は指定の店舗から

区は、第3回定例会に提案した補正予算(第3号)で、この制度と経費約1883万円を計上。本会議で可決されました。

制度の目的は、高齢者のデジタルデバイド(インターネットや情報技術へのアクセスの違いによって生じる社会的格差)の解消や、健康アプリを含む区の行政デジタルサービスの利用促進を図ることです。

11月10日から申請が始まりますのでお知らせします。なお、この制度は来年度も同規模で継続される予定です。

申請は指定の店舗から

助成対象者と要件は左記の通りです。区が指定する店舗は区内に20カ所あり、申請はその店舗から電子申請で行います。

お近くの指定店舗は

・ソフトバンク荻窪

☎ 5347・4431

・エーユーショップ荻窪駅前

☎ 0800・700・0552

・ドコモショップ荻窪店

☎ 0120・806・870

などです。電話で予約してから店舗で購入してください。他エリアの店舗は、左記の二次元コードからご確認ください。

助成対象者と助成の要件

- ・区が指定する店舗で購入すること
- ・区内に住民登録していて、R8年3月31日時点で65歳以上の方
- ・自ら使用する目的で、初めてスマホを購入する方
- ・過去にスマホを購入したことがないか、購入店の確認を受けること
- ・購入するスマホは iOS16 以上または Android9 以上で、NFC 認証機能が搭載されていること
- ・購入店が開催するスマホ教室等において、都と区の公式アプリ等の登録を行うこと

※NFC 認証機能とは、マイナンバーカードを読み取るような、スマホを近づけるだけで通信ができる機能

詳細はこちらから▶

☎ 3312-2111



申請の期間は11月10日から、来年3月31日まで。助成金額は3万円が上限となります。

生活保護の利用者の方も

この助成制度は、生活保護を利用している方でも申請が可能です。助成金は収入に認定されませんが、担当ケースワーカーには連絡をしてください。

デジタルなんでも相談窓口

スマホやパソコン操作、行政のオンラインサービスなど、デジタルに関する様々な相談ができる窓口が開設されました。以下からアクセスできます。▼



原田あきら都議事務所

弁護士による法律相談

毎週 水曜・金曜
14時～16時

会場 日本共産党杉並地区委員会
高円寺南3-30-12
電話 03-3314-5551
(予約不要、先着順に受付)



あきづの部屋

から訪問し、とにかく対話する。ちなみに、主要国で戸別訪問が禁止されている国は日本を含めほんの数か国のみ。理由は「買収が起きやすいから」だそうだが、市民の動きを制限し、自民党の裏金問題や維新の会の税金還流については「違法ではない」とされる不思議な国・ニッポン。

3年前の杉並での岸本区政の誕生のように、これからは地方政治が民主主義を先取りする時代か。来年は杉並区も区長選！

ニューヨーク市長選挙で、民主党のゾーラン・マムダニ氏が当選を確実にした。ウガンダ出身の34歳、ムスリムで民主的社会主义者と言われる。しんぶん赤旗日刊紙では、このマムダニ候補を応援するボランティアの若者たちの動きを連日報道しており、私は大変注目していた。

欧米では選挙中でも戸別訪問が禁止されていないため、ボランティアの活動は主に戸別訪問だそう。組を作って平日の昼間